

製品名: FDPS ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85562**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 48 kDa; Observed MW: 48 kDa

抗原情報

遺伝子名	FDPS
別名	FPS; FPPS; POROK9
遺伝子 ID	2224.0
SwissProt ID	P14324
免疫原	ヒト FDPS の合成ペプチド

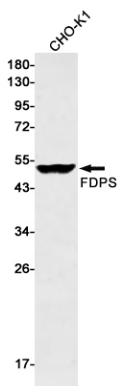
背景

イソプレノイド生合成における重要な酵素であり、ステロール、ドリコール、カロテノイド、ユビキノンなど、いくつかの必須代謝

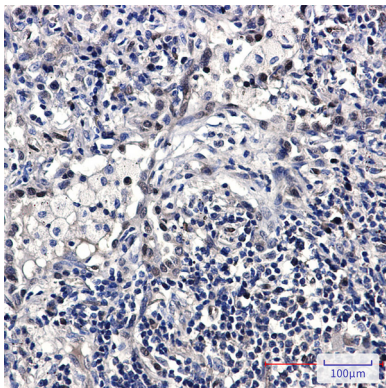
物の前駆体であるファルネシルピロリン酸 (FPP) の生成を触媒します。FPP は、タンパク質のファルネシル化およびゲラニルゲラニル化の基質としても機能します。イソペンテニルピロリン酸とアリルピロリン酸、ジメチルアリルピロリン酸、そして得られたゲラニルピロリン酸との順次縮合を触媒し、最終生成物であるファルネシルピロリン酸を生成します。

研究分野

画像データ



FDPS 抗体を使用した CHO-K1 溶解物中の FDPS のウエスタン ブロット分析。



FDPS 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。